

特集 市長施政方針



のもとに地域の自主的文化・芸術活動などを支援し育成するとともに、郷土の歴史・文化財を守り、それを市民共有の財産としてさらに継承発展させるべく力を注ぎたいと考えておるところであります。

県のご配慮により設置されました「ルネッサながと」の文化ホールにつきまして、広域施設として十分機能すべく、また、県域の伝統文化や芸能の育成並びに情報受発信の施設となりますように、大津郡3町とも十分協議したいと思いますし、県ともご協議申し上げ、ご理解が頂ける管理運営をめぐりたいと考えております。

2千4百人収容可能なアリーナを含めて、スポーツ大会はもちろんのこと各種大会誘致のためのコンベンション・ビューローとしての機能の強化が課題であると認識いたしております。観光協会や温泉旅館組合等ともご協議申し上げ、体制確立を図りたいと思っております。

市民参加の

まちづくり

第3点は、「市民参加のまちづくり」であります。

市民参加の市政を進めるにあたっては、冒頭でも申し上げましたが、市民と行政との信頼関係の確立が必要であります。そのためには、行政部内の風通しをよくするのは勿論のことですが、市民が自由に参加できる機会や雰囲気がないければなりません。

具体的には、可能な限り広く市民の参加できる定期的な地区・職場職域等の懇談会の開催や、審議会等の見直しなどを図りながら、より多くの市民の方々のご意見やご提案を行政に反映させるシステムづくりを進めて参りたいと考えております。

また行政情報を公開することで、行政の透明性を一層高めて参りたいと思いますが、そのための最も効果的な情報手段としてはケーブルテレビであろうかと考

えております。このケーブルテレビは情報伝達以外に、福祉・医療・防災面などにも活用が可能となる多目的な機能を有しており、最優先課題として取り組みたいと考えております。

以上3点にわたり施政方針の大綱を申し上げますが、長引く景気の低迷による厳しい経済・財政環境下にあつて、市民の行政に対する期待と行政運営に対する監視の目も厳しいものがあるかと思

います。市の行政機構や財政の運営につきましても限られた財源の中で最大の効果が上がりますように改革・改善に努め、選挙にあたって公約いたしました諸事業等、より多く実現できますように、また市民の皆様のご期待に応えられますよう、最大の努力をして参りたいと考えております。

新しい千年紀の今年、長門市制施行後6人目の市長に就任しましたが、今日まで、長門市政の発展のためにご尽力されました歴代の市長のご功績に対し、改めて深甚なる敬意と感謝の念を捧げる次第であります。

私も、その足跡を汚さぬように、さらなる長門市の発展のために全力を尽くす所存であります。どうか議員並びに市民の皆様方のご協力・ご支援を重ねてお願い申し上げます。所信の表明とさせていただきます。